

学校評価まとめ

学校名 豊里中学校

校長名 荻野 浩和

1 学校評価のねらい

- (1) 地域に信頼と支援を受け、生徒が楽しく通う学校をつくるため。
- (2) 評価を通して、学校教育の見直しを行うため。
- (3) 新しい学校像を築くための参考資料とするため。

2 評価の方法

- ・ 自己評価（教職員） 2回アンケートによる
- ・ 学校評価（生徒） 2回アンケートによる
- ・ 学校評価（保護者） 1回アンケートによる
- ・ 学校関係者評価（学校運営協議会委員） 1回アンケートによる

※本年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、第3回学校運営協議会が開催できず、評価の機会がなくなった。

3 評価の結果

(1) 主な指標の変化

- ・ 豊里中学校に通うのは楽しい … 83.4%(R2) ← 89.9%(R1)
- ・ 進んで授業に取り組んでいる … 86.1%(R2) ← 95.3%(R1)
- ・ いじめをしない させない ゆるさいない … 95.1%(R2) ← 97.4%(R1)
- ・ 学校は生徒の安全を守る取組を行っている … 88.4%(R2) ← 89.9%(R1)

(2) 学校教育目標の具現化に向けた指標

本校の学校教育目標は「・自ら進んで学習する生徒 ・正しい判断力を持った生徒・明るく思いやりのある生徒 ・強くたくましい生徒」である。この具現化に向けた指標については、主に次のとおりである。

(教職員)

- ・ 校長の経営理念の下、学校教育目標の具現化に向けた取組が実践されている
…93.7%(R2) ← 93.7%(R1)
- ・ 全教職員の共通理解の下、「学校が好きだ」と言える生徒の育成を図るために、具体的な取組が実践されている
…62.5%(R2) ← 75%(R1)
- ・ 学校は生徒の良き可能性を認め生徒の夢とところざしを育む取組をしている
…81.2%(R2) ← 68.7%(R1)
- ・ 深谷の子「6つの誓い」の具体的な取組が実践されている
…62.5%(R2) ← 75%(R1)

(生徒)

- ・家では宿題の他にも自主学習をしている …82.7%(R2)←84.0%(R1)
- ・学校の決まりや社会のルールを守っている …94.4%(R2)←95.0%(R1)
- ・友達や仲間のために励ましや助言をしている …84.0%(R2)←91.3%(R1)
- ・いろいろなことに前向きに取り組んでいる …75.6%(R2)←83.5%(R1)

(保護者)

- ・学校は規律たたく、思いやりのある生徒を育てている…83.5%(R2)←78.6%(R1)
- ・学校はいじめのない学校づくりを行っている …75.7%(R2)←66.2%(R1)
- ・学校は生徒の良さや可能性に向けての支援に努めている…84.8%(R2)←78.3%(R1)
- ・豊里中学校は保護者の相談などに丁寧に対応している …92.4%(R2)←87.9%(R1)

(3) 学校研究課題の具現化に向けた指標

本校の今年度の学校研究課題は「確かな学力の定着を図る指導法の工夫・改善
～個々の生徒と集団の力を伸ばすキャリア教育の充実～」である。

本項目に関わるものの中で、主に以下のものがある。

- ・進んで授業に取り組んでいる … 86.1%(R2)←95.3%(R1)
- ・係、委員会の自分の役割、自分の仕事分担が果たせている… 96.6%(R2)←97.3%(R1)
- ・将来の夢や目標を持っている … 75.0%(R2)←79.3%(R1)
- ・いろいろなことに前向きに取り組んでいる … 75.6%(R2)←83.5%(R1)

4 次年度に向けての展望

※年度間の変化をみとり考察する

本年度の学校研究課題の大きな柱として、キャリア教育の充実を掲げた。そのねらいとして、様々な体験活動を通して自分の良さに気付いたり、達成感・成就感を味わったり、成功体験を積み重ねたりすることで自尊心を涵養し自信をつけることができると考えたからである。また、自尊心や自信は、夢や志・自己実現に向けての意欲的な学習活動に繋がると考える。

本年度は新型コロナウイルス感染防止の関係で、予定していた学校行事のほぼ全てが中止となり、本校の学校研究課題の達成のための取組が不十分に終わってしまった。しかしながら、臨時休校の時期はあったが、年間の授業時数の確保問題は解消され、順調に学習指導を実施してきた。

生徒の学校評価について、前年度と比較して全ての項目の評価数値が下がった。コロナ禍において、評価数値が下がってしまった項目もあると考える。

生徒の学習面と学力について、生徒の学校評価の数値には反映されていないが、埼玉県学力・学習状況調査において、生徒の個人内評価が上がった。本校の正答率には課題はあるが、生徒一人一人の正答率は上がった。

保護者の学校評価について、昨年度と比較すると7項目中6項目の評価数値が上がった。今後も家庭や地域との連携をなお一層強化しながら、指導の工夫・改善を重ね、生きる力を培い、生徒自らが自己実現に向けて力強く歩んでいけるように指導、支援していく。